

久保 蘭 美穂

東串良町立東串良中学校（国語）

自分の考えを形成する力を高める国語科学習指導の在り方
－文学的な文章における学習を通して－

国語科の学習指導において、自分の考えを形成する力を高めるためには、読み取った情報を編集・操作することが大切であると考え、研究してきました。文学的な文章における学習を通して、必要な情報を正確に読み取り、自分の考える根拠を支えるための学習ツールを活用して情報を編集・操作した授業の実践について発表します。

○ 午後の部（13:00～15:30（閉会行事を含む。））

磯部 広伸

鹿児島市立桜丘東小学校（算数）

数学的に表現し伝え合い、「深い学び」を実現できる子供の育成
－学びの深まりがある問題解決の過程の工夫－

「深い学び」を実現するためには、学びの過程の質を高める必要があると捉え、問題解決のそれぞれの過程における指導の工夫について研究してきました。学習課題の工夫、見通しの具体化、形成した考えの視覚化、「説明し深め合う場」の充実、振り返りの工夫により、子供たちが学びを深めていく算数科学習指導について発表します。

満尾 明希子

鹿児島市立西陵小学校（算数）

統合的・発展的に考察する力を育む算数科学習指導
－既習事項と関連付けて次へ生かす学習課題と発問の工夫－

「なるほど。そういうことだったのか。」と児童自らが気付き、算数を学ぶよさや楽しさを実感することができるような授業を目指し、統合的・発展的に考察する力を育む算数科指導について研究してきました。「学習つながりマップ」の活用を通して、既習事項と関連付け、次に生かすことができる資質・能力を育成するための学習課題と発問の工夫について発表します。

原 正憲

鹿児島県立武岡台養護学校（特別支援）

一人でいろいろな清掃ができることを目指した日常生活の指導
－課題分析を基にしたA児への指導・支援を通して－

「日常生活の指導」の清掃において、課題分析を基にした分かりやすい環境設定を工夫することで、A児は、いろいろな清掃を一人で行うことができるのではないかと研究をしてきました。課題分析を基にした整備された環境の中で、自ら清掃に取り組むようになったA児の変容について発表します。

有馬 美和 鹿児島市立桜丘西小学校（特別支援）

特別な支援を必要とする児童が「分かった」、「できた」という思いをもつ学習指導の在り方
－授業のユニバーサルデザイン化を通して－

特別な支援を必要とする児童にとって、「分かった」、「できた」という思いを積み重ねていくことが重要であると考え、教師の関わり方を大切にしながら授業のユニバーサルデザイン化について研究してきました。「教師の温かい関わり方」を基に、困難さに応じて設定した全体指導上の手立てと個別の手立てを実践していく、通常の学級における学習指導について発表します。

吉田 竜也 指宿市立丹波小学校（道徳）

自ら考え、判断し、行動する児童の育成を目指した道徳科授業の在り方
－重点的に指導すべき内容項目を関連付けたテーマ学習を通して－

答えが一つでない道徳的な課題に対して、主体的に考え、判断し、行動・実践できる児童を育てるためには、複数時間の関連を図った重点的な指導を通して、道徳性を総合的に育てることが重要ではないかと考え、研究を進めてきました。道徳科の特質を生かした多様な指導方法の工夫、児童の学びが連続・発展する指導計画、教科化を見据えた評価方法などについても発表します。